

Press Release

平成 26 年 10 月 29 日

【照会先】

年金局事業企画課年金事業運営推進室

室長 梶野 友樹 (内線 3650)

課長補佐 小川 哲男 (内線 3619)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通番号) 03(3595)2806

年金局総務課 (年金シンポジウム)

課長補佐 高橋 幸生 (内線 3313)

企画係長 小峰 伸也 (内線 3316)

(直通番号) 03(3595)2862

報道関係者各位

「年金の日フォーラム・大臣表彰式」を開催します

～今年から、11月30日(いいみらい)は「年金の日」です～

厚生労働省・日本年金機構では、本年から新設した「年金の日」(11月30日)にあわせて、下記の取組を行います。

年金の日フォーラム・大臣表彰式

1 日時 11月30日(日) 13:00～15:30(予定)

2 場所 東商ホール(千代田区丸の内3-2-2)

3 プログラム

(1) 「わたしと年金」エッセイ厚生労働大臣表彰式 (今年から大臣表彰を設けました)

(2) 年金シンポジウム ～「年金の日」に考える年金のいまとこれから～

(3) 年金落語(柳家さん八師匠)

※ 参加申込みについては、インターネット又はファックスにてお受けします。詳しくは、別添チラシを参照ください。【入場無料】

民間との協働イベント (別紙参照)

「年金の日」賛同団体が年金相談会を実施。高齢期の生活設計について、広くご相談いただけます。あわせて、「ねんきんネット」の周知を図ります。

「ねんきんダイヤル」等の携帯電話通話料の引下げ (別紙参照)

「年金の日」の休日年金相談 (別紙参照)

※ 11月を「ねんきん月間」として出張相談等を行う取組は、引き続き進めます。

(参考) 「年金の日」の趣旨

○ 高齢期に備え、その生活設計に思いを巡らしていただく

○ 「ねんきんネット」等を利用して年金記録や年金受給見込額を確認していただく

○ 民間との協働イベント

「年金の日」の趣旨に賛同いただいた団体やその会員等（銀行、生保・損保、信金・信組、金庫等）が行う年金相談会等において、「年金の日」や「ねんきんネット」の周知を実施します。

※ 「年金の日」の趣旨について、これまで22団体等にご賛同いただいていたが、今回、新たに、全国社会保険協会連合会、全国年金受給者団体連合会、年金シニアプラン総合研究機構、年金・福祉推進協議会、全国社会保険委員会連合会の5団体にご賛同いただきました。

○ 日本年金機構における取組

・ 「ねんきんダイヤル」等の携帯電話からの通話料の引下げ

「ねんきんダイヤル」・「ねんきん定期便・ねんきんネット等専用ダイヤル」（ナビダイヤル）の携帯電話からの通話料金を「年金の日」の前後1週間引き下げます。

期 間 11/25(火)～12/5(金)

料 金 市内通話料金相当額のみお客様負担（通常は全額お客様負担）

※ 一般の固定電話からおかけになる場合は、既に全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

・ 「年金の日」における休日年金相談

「年金の日」当日（11月30日(日)）は、全国の年金事務所・街角の年金相談センター（一部を除く）で、休日年金相談を実施します。

※ 11月8日(土)は、「週末相談」（毎月第2土曜日）を実施します。

・ 「ねんきん月間」の取組

市区町村役場、大学、老人ホーム、駅、商業施設など、全国各地のさまざまな場所出張相談を実施するほか、大学や高校で学生向け年金セミナーを実施します。

※ 日本年金機構では、11月を「ねんきん月間」と位置づけ、公的年金制度の普及・啓発活動を展開します。イベントの詳細な内容・日程は、日本年金機構ホームページ（<http://www.nenkin.go.jp/>）に掲載します。

「年金の日」の詳細は、厚生労働省ホームページの「年金の日」ページに掲載しています。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000052617.html>